

- 全国を上回るスピードで人口減少や高齢化が進む中、英国のEU離脱決定や米国大統領選挙の結果などを受けた急激な為替変動や、景気の減速感に加え、一連の台風大雨被害などによる地域経済への影響が懸念されており、地域経済の強化に向けて、より一層の取組が必要。
- 「地域経済の強化に向けた基本方針」(H27.7)で示した5つの戦略分野における「地域産業力の向上を図る取組」と、「海外需要を取り込む取組」を推進することを基本としつつ、新たに設定された目標(外国人観光客500万人)や、人手不足・働き方改革といった課題へも対応。

検討の視点

総合計画、創生総合戦略、新・北海道ビジョン等に掲げる事項への対応

政策評価などでの各種施策の進捗状況の確認(PCDAサイクル)

施策間連携、部局間連携を意識した施策の構築

(戦略1)人財～全員参加による人財力の向上

現在の主な取組

- 若者や女性など様々な層の就業・活躍促進
- Uターン促進など道外からの人材誘致や産業人材の育成
- 良質で安定的な雇用の場の創出

キーワード

- 雇用情勢の改善(有効求人倍率、就職内定率)
- 人手不足(観光、運輸、介護、建設、ITなど)
- 若者を中心とした産業人材の道外流出
- ワークライフバランスの実現 ○ 総活躍社会の実現

取組強化に向けた検討の視点

- 企業の就業環境整備に対する相談体制の構築や業界と連携したモデルプランの作成(働き方改革の推進)
- 高度産業人材の誘致
- 道内企業でのインターンシップの推進
- 子育て中の女性などの就業支援の強化

(戦略2)地域～ふるさと産業の付加価値向上

現在の主な取組

- 中小・小規模企業の持続的発展
- 地域資源を活かした食関連産業の振興
- 地域商業の活性化

キーワード

- 地域の中小・小規模企業の人材不足や後継者難
- 地域コミュニティの低下や買い物弱者の顕在化
- 企業と一次産業との連携強化
- 企業の農業参入の促進

取組強化に向けた検討の視点

- ファンドの活用などによる小規模企業に対する円滑な事業承継支援
- 女性や若者等の創業促進
- 企業と一次産業との連携促進による食産業の競争力の強化
- コミュニティビジネスの創出などによる商店街振興

(戦略3)知・技術～ものづくり力・発信力の向上

現在の主な取組

- 食や自動車関連をはじめとした幅広いものづくり産業の振興
- 本道の優位性を活かした工場や本社機能、サテライトオフィス、研修施設など幅広い分野の立地促進

キーワード

- 次世代自動車(自動走行、燃料電池(水素)車)の開発・普及
- 第4次産業革命(ビッグデータ、AI、IoT)の進展
- 航空宇宙産業(宇宙活動法成立)の気運の高まり
- 公設試や産業支援機関の機能強化と連携体制の構築

取組強化に向けた検討の視点

- 次世代自動車など北海道発の第4次産業革命につながる産業の振興
- 成長が見込める航空宇宙分野における実験等の誘致や地場企業の参入促進
- AIやIoTなどに関する研究成果の地域への還元
- 雇用や付加価値を生み出す企業の呼び込み
- 自動車や食、健康など地域経済を牽引する成長分野への集中的支援による集積の加速
- 地域のものづくり企業の技術力・提案力の底上げ
- 公設試や産業支援機関の機能を活用した企業のニーズ・課題に対応した技術開発支援

(戦略4)健康長寿・医療関連産業の創造

現在の主な取組

- 道内ものづくり企業による健康長寿・医療関連分野への参入促進
- 道内の研究シーズを活かした医療産業の立地促進
- ヘルスケアサービス事業への参入促進

キーワード

- 健康経営に資するビジネスモデルの創出
- 健康ビッグデータの活用 ○ 日本版CCRCの推進

取組強化に向けた検討の視点

- 健康データの分析やヘルスケアサービスのビジネス環境の把握
- ヘルスケアサービスのビジネスプランの普及
- ヘルシーDo商品の開発促進や活用促進

(戦略5)新しい環境・エネルギー社会への挑戦

現在の主な取組

- エネルギーの安定供給の確保
- エネルギーの地産地消の促進
- 環境・エネルギー産業の育成

キーワード

- FIT法改正(固定価格買取制度)
- 水素関連産業の創出

取組強化に向けた検討の視点

- 新エネルギーの利活用やエネルギーの地域循環の取組支援
- 水素関連ビジネスへの参入促進
- 環境・エネルギー産業の事業化促進や販路拡大を促進

国内外からの観光客の誘致促進

現在の主な取組

- 国内外からの観光客の受入体制整備
- 効果的な誘客促進

キーワード

- 外国人観光客500万人への目標上方修正
- 日本版「DMO」形成に向けた動き
- 「爆買い」の収束 ○ 空港民営化
- 海外からの道内投資 ○ IR推進法成立

取組強化に向けた検討の視点

- 「稼ぐ観光」の確立に向けた取組の推進
- 特区の活用など規制緩和の促進
- 地域DMOを支える人材の育成
- 文化やスポーツと組み合わせたツーリズムの推進
- インバウンド受入体制の強化

道産食品の販路拡大など北海道ブランドの発信

現在の主な取組

- 海外事務所やアンテナショップを活用した販路拡大支援
- 北海道ブランドの発信 ○ フード特区構想の推進

キーワード

- 輸出品目の多様化・輸出先国の拡大
- ASEANやハワイ州との交流拡大の機運
- 輸出施設の拡大や輸出物流体制の構築
- フード特区の更なる発展 ○ 不透明なTPP情勢

取組強化に向けた検討の視点

- 「北海道食の輸出拡大戦略」に沿った商流・物流網の整備や輸出支援体制の構築
- 商品開発力の強化による輸出品目の拡大
- 新規市場開拓による輸出対象国の拡大
- アイ工芸など新たな北海道ブランドの展開

5つの戦略分野

海外需要の取込